

基本計画

総論

第1章 基本計画の策定

1 策定の趣旨

総合計画基本構想では、「豊かな自然と歴史・文化に つつまれ 人と人が つながる 市民創造都市 高岡」をまちの将来像に掲げ、17のめざすまちの姿を目標として設定しています。

第3次基本計画は、基本構想で示した市の基本的な取り組みの方向性に基づき、中期的な視点に立って、計画的かつ効果的に施策の推進を図るため策定するものです。

2 計画期間

第3次基本計画の期間は、平成29年度から平成33年度までの5年間とします。

3 計画推進の考え方

まちの将来像を実現するためには、17の目標に向かって各施策を着実に遂行することが求められます。

目標達成に向けた施策の遂行にあたっては、『共創』『再発見』『発信』の3つのキーワードを大切にしながら、総合的・横断的に取り組んでいきます。

また、人口減少社会においても、各地域の人々が生き生きと暮らしていくために、「未来高岡」総合戦略^{※1}の基本的な考え方である〈人口減少と地域経済縮小の克服に向けたまち・ひと・しごとの創生と好循環の確立〉を「リーディングプロジェクト」と位置付け、4つの基本目標に基づき先導的・重点的に取り組みます。

※1

人口減少と地域経済縮小の克服に向けたまち・ひと・しごとの創生と好循環の確立のため平成27年10月に策定した地方版総合戦略。

4 計画の進行管理

本計画における施策は、実施計画としてまとめる個別の計画事業の実施により推進していきます。

個別の計画事業については、PDCAサイクル〈政策協議・予算編成〉〈事

業実施)〈事業の評価)〈事業の見直し)により進行管理していきます。

また、簡素で効率的な行財政の推進を図るため、事務事業の検証及び選択と集中による整理・合理化を進めるとともに、地域の特殊性やバランスを考慮しながら公共施設マネジメントを強化し、持続可能な財政構造の構築に取り組めます。

(施策の表示)

アラビア数字 (1~17)・・・めざすまちの姿

丸囲い数字 (①~⑤)・・・ **施策**

現状と課題

・ 施策ごとの中期的な現状や課題を示しています。

施策の展開

・ 当施策の取り組み内容を示しています。

まちづくり指標

・ 当施策の取り組みの成果を計る上でもっともふさわしいと思われる代表的なものを示しています。また、その設定にあたっては、その施策の取り組みによって市民の暮らしや環境がどう変わるかという視点を大切にしています。

主な事業

・ 当施策を推進するための主な事業を示しています。

第2章 土地利用方針

1 土地利用方針

(1) 都市的土地利用

- 新幹線や高速道路の高速交通網を活かし、大都市圏や近隣都市とのヒト・モノ・コトの交流の拡大や効率的な土地利用の展開を図ります。
- 自然環境、農業生産環境の維持保全を図りつつ、良好な住宅地の供給やまとまりのある企業用地の確保に努めます。
- 歴史的な町並みや歴史的建造物の周辺では、歴史的風致の維持向上に配慮した土地利用を誘導します。
- 市街地においては公共事業の実施や土地の流動化に資するため、土地の境界の明確化に取り組みます。
- 公共交通の利便性の向上に努めるとともに、居住機能や都市機能の適切な立地に向けた誘導を図り、コンパクト・アンド・ネットワークのまちづくりを推進します。

ア 住宅地

- ・中心市街地においては、密集市街地の改善など居住環境の向上を図ります。
- ・鉄軌道駅等の周辺では、公共交通への良好なアクセスを活かせるよう都市機能及び居住機能の誘導を図ります。
- ・伏木、戸出、中田、牧野、福岡地区等の周辺市街地では、住民が快適な生活を送ることができるよう、良好な居住環境の形成を図ります。
- ・市街地隣接地域等では、周辺環境に配慮し、住宅地等の無秩序な拡大を抑制します。

イ 商業地

- ・中心市街地の高岡駅周辺では、既存商業集積地の活性化と商業、サービス、業務、教育、文化、情報等の機能の充実を図ります。
- ・新高岡駅周辺地区では広域の玄関口として交流・観光等の機能の誘導を図ります。
- ・伏木、戸出、中田、牧野、福岡地区では、地区住民が暮らしやすい商業地の形成を図ります。

ウ 工業地

- ・工業地は北部の小矢部川、庄川河口部及び高岡市街地西部の小矢部川沿い、能越自動車道インターチェンジ周辺、北陸自動車道スマートイ

ンターチェンジ周辺、南部の戸出・中田地区、伏木港・富山新港の背後地などに配置します。

- ・周辺環境との調和、交通の利便性、既存工業集積状況などを考慮し、企業活動の効率化・円滑化、拠点性の向上等を図るため、既存企業の拡張や新規企業の立地に対応した工業地の形成を図ります。
- ・流通業務機能は、能越自動車道及び北陸自動車道の有効活用と幹線道路網などを考慮して誘導します。
- ・伏木外港周辺は、国際交流や物流拠点としての機能の誘導を図ります。

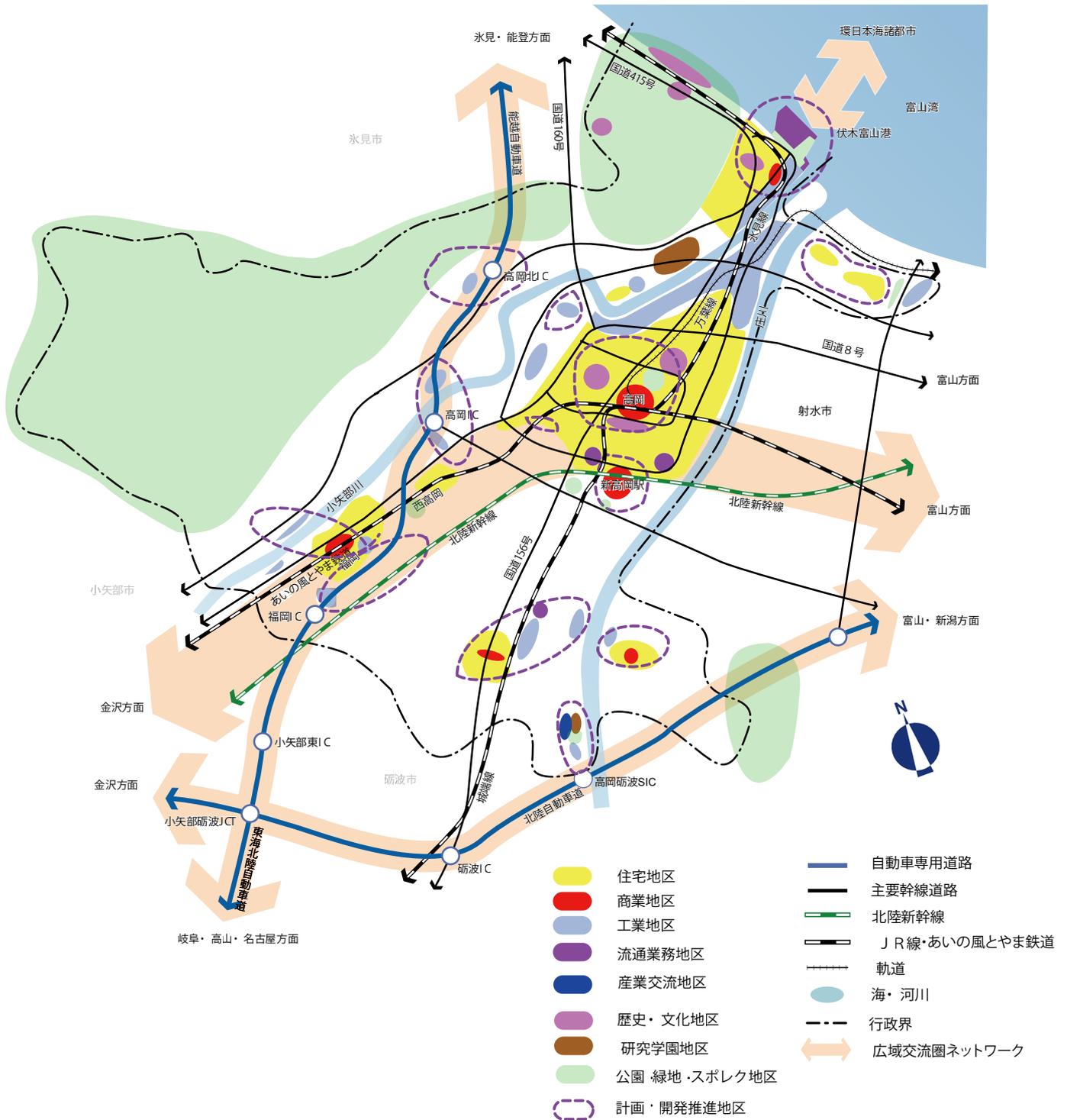
(2) 農業的土地利用

- 農地は、市民への食料の安定供給の場であり、農業者の生産基盤と生活基盤であると同時に、都市の緑地空間・保水空間としても重要な役割を有していることから、今後とも、優良な農地の確保とその有効活用を図ります。
- 地域の中心となる経営体への農地の集積・集約化を進めるとともに、地域の特性に応じた農地の高度利用を図ります。
- 魅力ある農村景観の保全や農村環境の整備を計画的に推進するとともに、生産性の低い農用地については、有効な土地利用を図ります。

(3) 自然的土地利用

- ふくおか西山森林県定公園や五位ダム周辺などの優れた自然景観を有する地域や能登半島国定公園、二上山公園等の風致地区など、都市の自然美を有する区域の保全を図るとともに、これの地域の特性を十分に発揮できるよう積極的活用を図ります。
- 西山においては開発と自然環境との調和を図り、御坊山の丘陵地においては恵まれた自然環境を保全します。

【土地利用概念図】



2 都市構造

(1) 都心エリア

○県西部地域の中核的都市としてふさわしい、にぎわいと魅力ある空間の創出を図るため、都心軸を中心に「まちの顔」として一体的に創り上げていく空間を都心エリアと位置付け、各ゾーンの特性に応じた機能を配置します。

ア 中心市街地ゾーン

- ・まちなか居住の推進と商機能の充実を図るとともに、住民生活と交流・観光に資する多様な都市機能の集約を図ります。
- ・高岡駅周辺については、県西部地域の交通結節点としての立地特性を活かした高次都市機能の集約を図ります。

イ 駅南ゾーン

- ・住宅と商業施設が混在しており、周辺環境と調和のとれた良好な居住環境の形成を図ります。

ウ 新高岡駅周辺ゾーン

- ・大都市圏と飛越能地域との広域的な交通結節点としての立地条件を活かした交流・観光機能等の誘導を図ります。

(2) 周辺市街地エリア

○都心エリア周辺の市街地、伏木、戸出、中田、牧野、福岡地区の市街地を周辺市街地エリアと位置付け、住民が地区内で快適な生活を送ることができるよう、日常生活を支えるサービス機能の配置や良好な居住環境の形成を図ります。

(3) 交通ネットワーク

ア 都心軸

- ・広域の玄関口である新高岡駅から高岡駅を経て、中心市街地に至る軸を都心軸とし、公共交通等の連携を図ります。

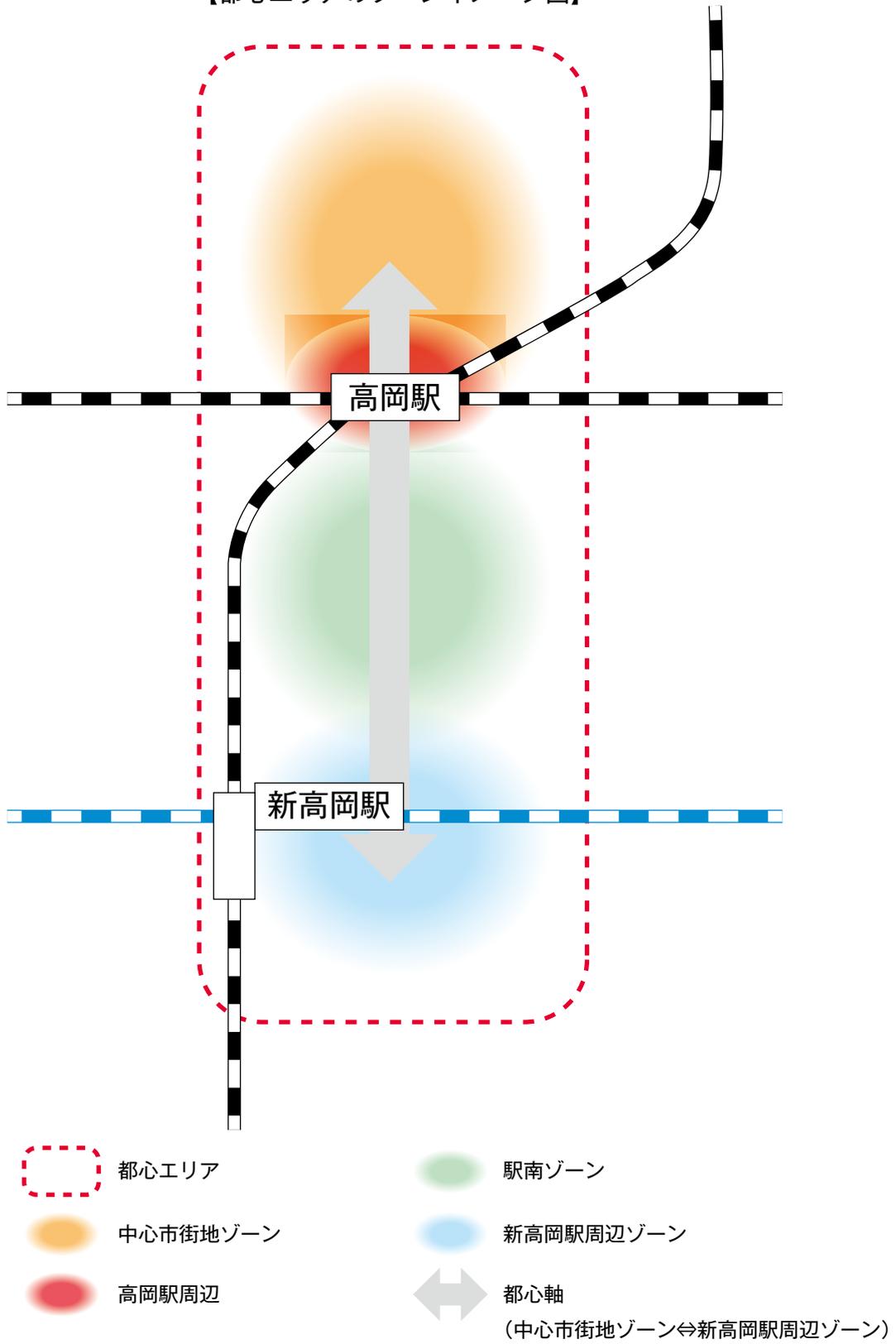
イ 都市圏ネットワーク

- ・都心エリアと周辺市街地エリアが一体的に機能するよう、高岡駅と新高岡駅の2つの交通結節点を中心とした公共交通や環状放射道路による連携を確保します。

ウ 広域交流圏ネットワーク

- ・本市と近隣都市や大都市との広域交流を促進するよう、公共交通や放射道路、高速交通網による連携を確保します。

【都心エリアのゾーンイメージ図】



第3章 財政の見通し

第3次基本計画期間中（平成29年度～平成33年度）における財政収支の見通しについて試算を行いました。

試算にあたっては、現行の行財政制度を基本とし、過去の歳入歳出の実績を踏まえながら、人口の見通しをはじめ現時点で想定される事項を可能な限り考慮しています。

また、健全な財政運営を行うことを基本に、行政運営の効率化による経費節減を反映したものとするとともに、国・県支出金、市債等については、各事業に見合った適正規模で見積もっています。

財政見通し（一般会計）

平成29年度から平成33年度までの合計額

単位：百万円、%

		推計額	構成比
歳入	一般財源	202,317	58.4
	うち市税	120,905	34.9
	国・県支出金	63,504	18.3
	市債	38,300	11.1
	その他財源	42,320	12.2
	歳入合計	346,441	100.0
歳出	義務的経費	174,616	50.4
	投資的経費	41,363	11.9
	一般行政経費	130,462	37.7
	歳出合計	346,441	100.0

◎義務的経費「人件費、扶助費（生活保護費や児童手当などに要する経費）、公債費（市債などの返済に要する経費）」

◎投資的経費「学校、公営住宅、道路、公園などの建設に要する経費」

◎一般行政経費「施設の管理運営など経常的な行政サービスに要する経費」

第4章 リーディングプロジェクト

1 リーディングプロジェクトの考え方

人口減少を克服し、地域の経済社会の活性化を図るため、①若者の定住を促進する。②若者が安心して働き、子どもを産み育てられる地域社会を実現する。③人口減少に対応可能な地域をつくる。という3つの基本的視点に立ち、地域の人口、経済、社会などの課題に対し、市民や団体、企業、大学、地域、行政が一体となって取り組んでいきます。

また、高岡らしい創造活動の実践を通じて、ものづくりを基盤とする魅力的な「しごと」が多様な「ひと」を呼び、「ひと」が創造性を活かし新たな「しごと」を生み出す好循環を確立するとともに、その好循環を支える「まち」に文化の力によって活力を呼び起こす。これにより、若者や女性が夢や希望、いきがいを持っていきいきと暮らせる、高岡ならではのまち・ひと・しごと創生を目指していきます。

加えて、本市だけでなく、富山県西部6市という一定の規模と都市・生活機能を包括する広域的な地域において、地域経済の活性化や交流人口の拡大、定住の促進に取り組むことで、圏域全体の活力を将来的に維持・向上していく広域連携事業を推進していきます。

2 4つのプロジェクト

(1) 魅力的なしごと挑戦できるまちをつくる

本市の産業の特性を踏まえ、地域産業の競争力強化に努め、「稼ぐ力」が高く、若者や女性にとって「やりがい」のあるしごとをつくります。

地場産業の振興を通じて、中核企業をはじめ地域の企業の成長を促し、企業の所得、従業員の賃金の向上に繋げるとともに、産業集積の促進や創業環境の整備により若者向けの雇用を創出します。

観光の振興を通じて、観光客の増加とサービス産業の活性化を図り、地域の消費の活性化、デザイン力などに優れた女性が活躍できるしごとづくりを目指します。

主な事業	
①地域産業の競争力強化	新技術・新製品開発等支援 地域資源活用事業支援 次世代型ものづくり人材育成事業 6次産業化推進事業 野菜生産振興事業
②ものづくりの魅力の発信による販路の拡大	戦略的販路開拓事業支援 新クラフト産業・デザイン育成支援事業 都市間交流事業
③戦略的な企業立地の推進による産業集積の促進	工場等周辺環境整備事業 戸出西部金屋産業団地（仮称）造成事業 企業立地助成金 空き工場等有効活用促進事業
④創業支援による新事業の創出と起業の促進	創業者支援事業 金屋鋳物師町工房（仮称）整備事業 観光地魅力アップ開業等支援事業
⑤魅力的な観光地域づくりと広域観光の推進	まちづくり人材育成事業 総合体育館整備事業 個人旅行誘客強化事業 ★ 外国人観光客誘致事業 ★ インバウンド強化事業 ★ 広域観光推進事業 ★ 観光誘客強化事業 観光宣伝事業 ★

★広域連携事業

(2) 多様なひとが住みたいと感じるまちをつくる

大学等卒業生、起業家、地方移住希望者など若者、女性を中心に多様なひとの定住を促します。

豊かな自然や災害の少なさなど本市の住みよい環境、ものづくりを背景とする魅力的なしごとに関する情報を積極的に発信するとともに、若者や女性の嗜好、ライフスタイルにあった住まいの確保、生活環境の整備に努め、誰もが住みたいと感じるまちをつくりまします。

労働力の減少や人材の不足に対応し、地域の産業やまちづくりを担う人材を確保するため、女性や豊富な知識・技術を持つ中高年世代の定住を促すとともに、大学生のまちづくりへの参画の促進、効果的なインセンティブの付与を通じて、大学生の高岡に対する誇りと愛着の醸成、高岡への定着を促します。

主な事業	
①若者、女性など多様なひとの定住の促進	藤子・F・不二雄ふるさとギャラリー事業 勝興寺文化財デジタルアーカイブ事業 たかおかウェルカムサポート事業 ★ UJターンによる人材確保推進事業 高岡情報発信事業 元気高岡創造事業 定住促進住宅団地支援事業 新婚家庭のための住宅増改築等資金利子補給 老朽危険空き家除却支援事業 まちづくり資金支援事業 緑のふるさと協力隊事業 みどりの山村地域活性化事業
②大学生のまちづくりへの参画と定着の促進	大学・地域連携推進事業 ★ 中学生土曜学習推進事業 新幹線通学定期助成事業 奨学資金貸与事業
③まちなかにおける安全・安心な生活環境の整備と居住の促進	まちなか暮らし・あんしん共創事業 まちなか居住支援事業 末広町西地区整備推進事業

★広域連携事業

(3) 安心して子どもを産み育てられるまちをつくる

若者や子育て世帯の定住を通じた出生数の増加、将来的な出生率の向上に向け、若者が経済的に安定し、安心して子どもを育てられる環境づくりを進めます。

企業や市民の協力によるしごとと子育ての両立の推進、関係機関や地域コミュニティとの連携による地域全体で子育て家庭を支える社会の形成、子どもを産み育てようとする親の精神的・経済的負担の軽減などに繋がる子育て支援サービスの充実に努めます。

子どもたちが将来にわたって留まる地域を実現するため、子どものうちから地域の文化や芸術に触れる機会の充実に努め、地域の文化に誇りや愛着を持つ子どもを育みます。

主な事業	
①しごとと子育ての両立の推進	母子家庭自立支援給付金 ひとり親家庭生活応援事業 ワーク・ライフ・バランスの意識啓発と取り組み促進
②地域で子育て家庭を支える社会の形成	子育て支援センター事業 ファミリー・サポート・センター事業 地域子育て広場事業 放課後児童健全育成事業
③安心して子育てができるサービスの充実	こども福祉支援相互連携事業 ★ 子育て支援サイト運営事業 食物アレルギー対応事業 産後ケア事業 不妊治療費助成事業 私立幼稚園保育料補助金
④地域の文化に誇りと愛着を持つ子どもの育成	ものづくり・デザイン科推進事業 「高岡再発見」プログラム事業 東京オリンピック・パラリンピック対策事業

★広域連携事業

(4) 快適に暮らせ、創造的に活動できるまちをつくる

地区の特性に応じた機能分担のもとに生活サービス機能と居住の誘導を進める都市のコンパクト化と、それらの地域間の交通ネットワークの確保によるコンパクト・アンド・ネットワークの仕組みによる都市構造を確立し、生活の利便性、機能性を確保するとともに、地域の消費の活性化を促します。

本市が産業や雇用の面で中核的な役割を果たす富山県西部の地域間連携を強化し、生活機能の維持や地域経済の活性化に努め、若者、女性、高齢者など全てのひとが快適で健康な生活を送ることのできる環境をつくります。

ものづくり、万葉、おくのほそ道、祭礼・伝統行事など地域固有の文化に親しみ、新たな発想を生み出す創造空間としての「創造の場」の形成に努め、若者、女性、起業家など多様なひとが活躍でき、新たな価値や発想が次々と生み出されることで、更に地域が活性化していくまちの実現を目指します。

主な事業	
①コンパクト・アンド・ネットワークの推進による快適な生活と持続可能な都市経営の確保	地域バス運行事業 万葉線ICカード導入事業 ★ コミュニティバス運行事業 エコ・トランスポート推進事業 新高岡駅二次交通機能強化事業 ★ 高岡駅前東地区整備推進事業 中心市街地賑わい創出開業等支援事業 認定中心市街地支援事業 中心市街地活性化推進事業
②広域連携による活力ある経済・生活圏の形成	連携中枢都市圏推進事業 ★ 城端・氷見線イメージアップ事業 ★
③「創造の場」の形成による創造的な活動の活性化	金屋鋳物師町工房（仮称）整備事業（再掲） 工芸都市高岡クラフトコンペ開催事業 高岡万葉遊楽宴開催事業費 大伴家持生誕 1300 年記念事業 新たな芸術・文化創造推進事業

★広域連携事業